



# Tombolo だより

## 「3学期の充実 ～目標達成～ 実行の積み重ね～」

校長 三谷 龍 司

3学期が始まり2週間程過ぎました。二十四節気の「大寒」が過ぎましたが、冬本番というよりはかなり不安定な天候が続いております。

さて、15日から始まった3学期も2週間ほど経ち、生徒の皆さんは生活のリズムを取り戻して日々学校生活を送っております。ただ、学校にとって3学期は「はやい、さむい、あわただしい」という言葉で形容されることがあります。

「はやい」とは、年度の総まとめはもちろんですが、来る次年度へ向けてスタンバイしなければならない学期だからです。3年生が進路を決定する時期であり、さらには、新1年生を受け入れる準備もおこななければならないかもしれません。3学期は、限られた日数の中で数多くの取組を行い、「2月は逃げる」、「3月は去る」と言われるように、日が経つのが早く感じられるということが含まれています。「さむい」とは、北海道の場合は特にぴったりとあてはまると思います。昨年度から道南函館地区は雪の少ない傾向ですが、冬の寒さは北海道に象徴される通り、全道的に年明けなど数回の豪雪がありました。登下校時における凍結道路等による事故防止や雪害等への対応、さらにはインフルエンザ等感染症の流行など、健康・安全面への対応が一層重要になります。「あわただしい」とは、「はやい」・「さむい」とも関連がありますが、短い期間内で多くの取組を行わなければならないため、ゆとりがなく、あわただしさを強く感じてしまいがちだということです。これは、学校、教職員だけでなく生徒の皆さんや保護者の皆さんにもあてはまることなのではないでしょうか。

「はやさ」・「さむさ」・「あわただしさ」に負けないためにも、やはり、一人ひとりが目標を持ち、その実現のための具体的な計画を作り、着実に実行し、積み重ねていくこと、またそういう意識を持ち続けることが大切と考えます。

現在、3年生は進路の決定という人生の岐路に立っています。自分の進むべき道を模索し不安感や焦燥感でいっぱいという生徒もいるかと思いますが、しかしながら、計画を基にして毎日の積み重ねを続け、それによって培われた「自分の力」を信じ、「合格」をめざしてほしいです。

一方、1・2年生はどうでしょうか。現在の3年生の姿を他人事のように見ている人はいないでしょうか。高校入試がたいへんなのは、『選抜試験』であるということです。定員が決まっているので、その枠内に入らなければ、いくら試験で得点しても不合格も有り得るという厳しさがあります。例えば、英語検定のような『資格試験』であれば、「〇〇点以上とれば合格」となりますので、基準以上の得点をとれば何人でも合格することができます。でも、高校入試は何点とっても、「必ず合格する」という保証がありません。

ですから、できる限りをやりきることが大切なのです。1・2年生の皆さんは、2年後、1年後には必ずやってくる自分の姿だと思いを馳せて、「自分の15歳の春には…」という目標を持ち、その実現のために努力してほしいところです。今年度も公立校高等学校の出願には変更があり、進路選択の幅が広がりました。そのため「何のために高校へ進学するのか。」や「その高校で何を頑張りたいか。」、「そのため中学校ではこういうことに取り組んできた。」などということが一層大切になります。今学期もしくは2025年にたてた目標をぜひ実践につなげてほしいです。ご家庭におかれましても、わが子はどんな目標を持っているのかを確かめ、話し合いながら子ども達の支えになってくださるようお願いいたします。

学年末を迎えました。あらためて、今学期も保護者・地域の皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



## 教育活動に関する保護者アンケートについて

お忙しい中、教育活動に関するアンケートにご回答いただき、ありがとうございました。集計結果の概要についてお知らせいたします。なお、A=4、B=3、C=2、D=1として換算し、集計しております。

おおむね評価の平均は2.5～3.4となっており、A または B のご回答をいただいた項目が多くなっております。

### 〔特に良い評価をいただいた項目〕

| アンケート内容  | 評価平均 |
|--|------|
| お子さまは、他人の思いや考えを理解することができるようになってきましたか。                          | 3.4  |
| お子さまは、学校行事を通して自分の在り方を考えられるようになってきましたか。                         | 3.3  |
| 本校から発信される情報(学校通信、連絡文書、ホームページ、安心・安全メールなど)からお子さまや学校の様子が伝わってきますか。 | 3.3  |

### 〔課題が見られる項目〕

| アンケート内容  | 評価平均 |
|--|------|
| お子さまは、家庭学習の習慣が身につけてきていますか。                         | 2.9  |
| お子さまは、長時間のテレビやゲーム、長時間の携帯やスマホ等の使用をせず、健全な生活を送っていますか。 | 2.5  |

お子さまの、精神的な成長や変化が学校生活や学校行事を通して感じられるように、今後とも教育活動の充実を図ります。また家庭学習や長時間の携帯・スマホの使用に不安を感じているご家庭が多くなっています。今年度の取組として定期テスト前に各自で学習の計画表を作成し、生活改善を図っています。このような取組で身についた習慣を日常でも継続できるように、働きかけたいと考えています。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

ご意見・ご要望として学校生活の安全性への不安、お子様の学習やスマホ使用の状況、等いただきました。また学校の対応に励ましの言葉もいただいております。ありがとうございます。励みになります。

青柳中学校では、いただいた評価、ご意見を参考に次年度の学校づくりに向けて準備しております。今後とも青柳中学校教育活動へのご協力をお願いいたします。

青柳中学校の教育活動を HP で紹介しております。お時間のあるときにごらんいただければ幸いです。  
HP アドレス

<https://hakodate-city-aoyagi-junior-high-school.edumap.jp/>

こちらの QR コードからも  
HP をご覧になることが  
できます。

